

札幌北斗高等学校「介護職員初任者研修」の概要

●研修機関情報

I 法人情報

学校法人 札幌北斗学園 札幌北斗高等学校

代表者名 理事長 明上山 勝己

研修担当者 甲野 司久

II 研修機関情報

札幌北斗高等学校 札幌市東区北 15 条東 2 丁目 1 番 10 号 電話 011-711-6121

〔理念〕本校教育の柱の一つである福祉マインドの育成を図る。

〔学則〕

1 研修の目的

介護員の養成を図り、高齢化社会への対応の一助とする。

2 研修の名称

札幌北斗高等学校 介護職員初任者研修

3 研修の要旨

事業所の所在地	研修形態	修業年限	研修期間	定員(人)	受講料(円)	受講対象者
札幌市	平日(昼間) 土曜(昼間)	8ヶ月	8ヶ月	30名	9,700円	本校3年生の希望者

事業所 札幌市東区北 15 条東 2 丁目 1 番 10 号 札幌北斗高等学校

研修会場 本校福祉実習室

受講料 講習料：4,500円・テキスト代：4,950円・保険料：250円

4 受講手続

① 募集時期 本年度 11 月 16 日(月)～12 月 4 日(金)・本校生徒フォーカシングの時期

札幌北斗高等学校 2 年生・生活支援系列対象。

② 受講料納入方法 受講料は札幌北斗高等学校の授業料とともに分割で納入する。

③ 受講料返還方法 学校の都合により研修を中止した場合に限り受講料を返還する。

5 カリキュラム 別記Ⅲ、初任者研修カリキュラムのとおりとする。

6 主要テキスト 初任者研修課程テキスト 中央法規出版株式会社

7 修了認定

①出欠の確認方法

各科目の開始前に出席簿により担当講師が確認する。

ア. 実習時の出欠については実習日誌の実習指導者欄の記載等により確認する。

イ. やむを得ない理由により欠席する場合は所定の欠席届を提出すること。

また、原則として遅刻・早退は欠席とみなすので所定の欠席届を提出すること。

②成績の評定方法

ア. 各科目(項目)の講義・演習・実習について講師が5段階で評価を行う。

イ. 全科目の終了時には受講者の知識・技術等の取得度について修了評価を行う。

修了評価は講師による評価と筆記試験により行う。筆記試験は6割以上の正答率

をもって合格とする。

③修了の認定方法

- ア. 研修科目（項目）のすべてに出席しなければならない。なお、研修の一部を欠席した場合は補講を受講しなければならない。
- イ. 全科目修了時の修了評価に合格しなければならない。
- ウ. 受講者の知識・技術等の習得が十分でない認められた場合は、補講を行い到達目標に達するまで再評価する。
- エ. 各受講者の出席等の状況（実習、補講を含む）、知識・技術等の修得度（修了評価の結果等）等について認定会議を開催し研修の修了を認定する。

④ 修了証明書

- ア. 研修修了者に対して別紙2に定める修了証明書及び修了証明書（携帯用）を交付する。
- イ. 研修修了者から紛失、氏名変更等により再発行に係る所定の申請があった場合は、修了証明書及び修了証明書（携帯用）を再発行する。なお、手数料として1回につき300円を受講者負担とする。また、12①の規定を準用し本人確認とする。

8 補講の取扱い

やむを得ない理由により研修の一部を欠席した場合は、項目を単位（実習のみ欠席した場合を除く。）とし、その欠席した項目（実習）の講義を新たに別の日に設定し個別の対面指導による補講を行う。

9 退学規定

- ①受講者が退学しようとするときは所定の退学届けを提出すること。
- ②受講者が本校の諸規定を守らずまたは受講者の本分にもとる次の行為があった場合は退学を命ずることがある。
 - ア. 性行不良で改善の見込みがないと認められるとき
 - イ. 学力劣等で修了の見込みがないと認められるとき
 - ウ. 正当な理由なくして出席が常でない者
 - エ. 研修の秩序を乱している者

10 講師

別記V参照

11 実習施設

別記VI参照

12 その他

- ①本人確認
本校入学時提出の住民票により研修受講者が本人であることを確認し、その写しを保存する。
- ②修業年限の延長
受講者が病気、事故又は災害等やむを得ない事情により所定の終業年限以内に研修を修了することが困難と認められた場合は、1年6ヶ月までの範囲内で延長することができる。ただし、受講者から所定の申請があった場合に限る。
- ③秘密の保持
 - ア. 受講者の個人情報については本校で厳重に保管し外部に漏れないようにする。
 - イ. 受講者は実習において知り得た個人の秘密等について外部に漏らさない義務がある。

Ⅲ 初任者研修カリキュラム

科目	項目	時間（分）	実施方法
1. 職務の理解（390分）	①多様なサービスの理解	150	講義 演習

	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	240	講義 演習
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (550分)	①人権と尊厳を支える介護	300	講義 演習
	②自立に向けた介護	250	講義 演習
3. 介護の基本 (360分)	①介護職の役割、専門性と多職種との連携	60	講義 演習
	②介護職の職業倫理	60	講義 演習
	③介護における安全の確保とリスクマネジメント	120	講義 演習
	④介護職の安全	120	講義 演習
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (540分)	①介護保険制度	180	講義 演習
	②医療との連携とリハビリテーション	180	講義 演習
	③障害者自立支援制度およびその他の制度	180	講義 演習
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (360分)	①介護職におけるコミュニケーション	180	講義 演習
	②介護におけるチームのコミュニケーション	180	講義 演習
6. 老化の理解 (360分)	①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴	180	講義 演習
	②高齢者と健康	180	講義 演習
7. 認知症の理解 (360分)	①認知症を取り巻く環境	60	講義 演習
	②医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理	120	講義 演習
	③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	60	講義 演習
	④家族への支援	120	講義 演習
8. 障害の理解 (180分)	①障害の基礎的理解	60	講義 演習

		②障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識	60	講義 演習
		③家族の心理、かかわり支援の理解	60	講義 演習
9 ところとからだのしくみと生活支援技術 (4500分)	I 基本知識の学習 (600分)	①介護の基本的な考え方	240	講義 演習
		②介護に関するところのしくみの基礎的理解	180	講義 演習
		③介護に関するからだのしくみの基礎知識	180	講義 演習
	II 生活支援技術の講義・演習 (3300分)	④生活と家事	300	講義 演習
		⑤快適な居住環境整備と介護	300	講義 演習
		⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習
		⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習
		⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習
		⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習
		⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習
		⑪睡眠に関したところとからだのしくみと自立に向けた介護	420	講義 演習

		⑫死にゆく人に関するところとからだのしくみと終末期介護	240	講義 演習
	Ⅲ生活支援 技術演習 (600分)	⑬介護過程の基礎的理解	240	講義 演習
		⑭総合生活支援技術演習	360	講義 演習
10. 振り返り (400分)		①介護職に求められるもの	200	講義 演習
		②継続的な研修の必要性	200	講義 演習
11. 実習 (960分間)		実習(一人あたり2日実施予定)	480 (2日)	実習

※ 講義は主として使用テキストの内容に沿って行うが、適宜プリントやビデオ・DVD等を活用しより効果的な定着を図る。

Ⅳ 修了評価の方法、評価

カリキュラムの各科目(項目)の出席状況や修了時の評価ポイントに示す知識・技術の評価テスト(実技チェック試験・筆記試験)および修了試験を行う。(合格は6割以上の正答率)

Ⅴ 講師情報

講師名	担当科目(細目)	資格
甲野 司久	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援 3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 ①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うところとからだの変化と日常生活 ④家族への支援 8 障害の理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解 9 ところとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り	介護福祉士 社会福祉士 介護支援専門員 高等学校「福祉」免許

	11 実習指導	
澤口 美幸	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援 3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ①介護保険制度 ③障害者自立支援制度およびその他の制度 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 ①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援 8 障害の理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	介護福祉士 介護支援専門員
笹 珠美	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援 3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ①介護保険制度 ③障害者自立支援制度およびその他の制度 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 ①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援 8 障害の理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	介護福祉士 介護支援専門員
日野上 恵美	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援	介護福祉士

	3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ①介護保険制度 ③障害者自立支援制度およびその他の制度 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 ①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援 8 障害の理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	
米谷 浩子	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援 3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 7 認知症の理解 8 障害の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	看護師 介護支援専門員
浦嶋 智恵美	1 職務の理解 2 介護における尊厳の保持・自立支援 3 介護の基本 4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 7 認知症の理解 8 障害の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	看護師
田中 真智子	1 職務の理解	介護福祉士

	<p>2 介護における尊厳の保持・自立支援</p> <p>3 介護の基本</p> <p>4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携</p> <p>①介護保険制度</p> <p>③障害者自立支援制度およびその他の制度</p> <p>5 介護におけるコミュニケーション技術</p> <p>6 老化の理解</p> <p>①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴</p> <p>7 認知症の理解</p> <p>①認知症を取り巻く環境</p> <p>③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活</p> <p>④家族への支援</p> <p>8 障害の理解</p> <p>③家族の心理、かかわり支援の理解</p> <p>9 こころとからだのしくみと生活支援技術</p> <p>10 振り返り</p> <p>11 実習指導</p>	指導者養成講習
高橋 銀司	<p>1 職務の理解</p> <p>2 介護における尊厳の保持・自立支援</p> <p>3 介護の基本</p> <p>4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携</p> <p>①介護保険制度</p> <p>③障害者自立支援制度およびその他の制度</p> <p>5 介護におけるコミュニケーション技術</p> <p>6 老化の理解</p> <p>①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴</p> <p>7 認知症の理解</p> <p>①認知症を取り巻く環境</p> <p>③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活</p> <p>④家族への支援</p> <p>8 障害の理解</p> <p>③家族の心理、かかわり支援の理解</p> <p>9 こころとからだのしくみと生活支援技術</p> <p>10 振り返り</p> <p>11 実習指導</p>	介護福祉士
大谷 るり	<p>1 職務の理解</p> <p>2 介護における尊厳の保持・自立支援</p> <p>3 介護の基本</p> <p>4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携</p>	介護福祉士 指導者養成講習

	①介護保険制度 ③障害者自立支援制度およびその他の制度 5 介護におけるコミュニケーション技術 6 老化の理解 ①老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援 8 障害の理解 ③家族の心理、かかわり支援の理解 9 こころとからだのしくみと生活支援技術 10 振り返り 11 実習指導	
高橋 綾	7 認知症の理解 ①認知症を取り巻く環境 ③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ④家族への支援	介護支援専門員 介護福祉士

VI 実習施設 (2019年度まで)

- グループホーム「ユキササの家」札幌市東区北 16 条東 3 丁目
- 特別養護老人ホーム「大友恵愛園」札幌市東区北 17 条東 5 丁目
- デイサービスセンター「パワフルひまわり」札幌市東区北 14 条東 4 丁目
- (株)シムス ヘルパーステーション「はばたき」札幌市白石区菊水 7 条 2 丁目 7-1
- 介護老人保健施設「北野の四季」札幌市清田区北野 1 条 2 丁目
- グループホーム「とうぶはうす」札幌市東区北 43 条東 9 丁目
- 訪問介護事業所「スリール」札幌市東区伏古 2 条 4 丁目
- グループホーム「白ゆり新さっぽろ」札幌市厚別区厚別東 1 条 2 丁目 1-1
- 障がい者支援施設「あゆ夢」札幌市白石区平和通 17 丁目北 1 番 12 号
- 訪問介護事業所「ライフアシスト」札幌市東区北 24 条東 5 丁目
- 介護老人保健施設「さっぽろ東ナーシング」札幌市東区丘珠町 291 番地
- グループホーム「ハートの家」札幌市東区北 11 条東 3 丁目
- デイサービスセンター「友愛」札幌市北区北 18 条西 3 丁目 2-30
- 「神愛園清田ヘルパーステーション」札幌市清田区清田 6 条 1 丁目
- 訪問介護事業所「すまいる東苗穂」札幌市東区東苗穂 3 条 1 丁目
- デイサービスセンター「すこやか東橋」札幌市白石区菊水上町 1 条東 1 丁目 24-1
- グループホーム「伏古公園」札幌市東区伏古 1 条 2 丁目 3-23
- 特別養護老人ホーム「とよひらの里」札幌市豊平区豊平 3 条 11 丁目 2-15
- 小規模多機能施設・グループホーム「のりこハウス」恵庭市駒場町 6 丁目 1-1

- グループホーム「ヤマブキの家」北広島市中央4丁目7-5
- 特別養護老人ホーム「白石ポプラ園」札幌市白石区中央1条4丁目2-6
- 介護老人保健施設「札幌北翔館そとこと」札幌市北区屯田9条3丁目3-2
- 小規模多機能型施設「ステラ栄町」札幌市東区北43条東8丁目1-3
- 小規模多機能型施設「ステラ新琴似」札幌市北区新琴似2条10丁目1-5
- デイサービスセンター「泉共美しが丘」札幌市清田区美しが丘2条10丁目4-5
- 特別養護老人ホーム「神愛園清田」札幌市清田区清田6条1丁目1-30

VII 実績情報（過去5年分）

研修年度	研修回数	参加人数
平成27年度	1回	19人
平成28年度	1回	15人
平成29年度	1回	6人
平成30年度	1回	12人
平成31（令和元）年度	1回	11人

●連絡先等

URL <https://www.sapporohokuto-h.ed.jp>

[申し込み・資料請求先] 札幌北斗高等学校 電話 011-711-6121

[法人の苦情対応者名・役職・連絡先] 田中（教頭） 電話 011-711-6121